

CRE（企業不動産）戦略も学べる

新・不動産流動化講座

- | | | | |
|-------|--------------------|-------|-----------------|
| ■受講対象 | 支店長席、融資役席
融資担当者 | ■添削課題 | 2回 |
| ■学習期間 | 2ヵ月 | ■受講料 | 14,000円＋税 |
| ■テキスト | 2冊 | ■修了基準 | 全回提出のうえ平均点60点以上 |

★日本FP協会継続教育研修認定単位 AFP7.5、CFP9 単位(不動産)

不動産流動化のスキームを しっかり身に付ける

CRE（企業不動産）を重要な経営資源と捉え、有効活用することによって、企業価値向上を目指すCRE戦略の重要性が増しています。不動産流動化は企業の資金調達ニーズに適応したCRE戦略の一つです。

この講座は、金融機関の融資担当者にとっても必須の知識となった、CRE戦略と不動産流動化について学びます。



お申し込み・ご照会先

本講座の受講申し込み・其他のご照会は、下記へお問い合わせください。

みずほ総合研究所 教育事業部（金融法人教育グループ）

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-1 日土地内幸町ビル TEL03-3591-7951 FAX03-3591-7981

<http://www.mizuho-ri.co.jp/> e-mail:tsushin.kyoiku@mizuho-ri.co.jp

講座内容

テキスト1

CRE戦略とは

- 第1章 CRE戦略概論
- 第2章 企業経営とCRE戦略
- 第3章 CRE戦略と不動産流動化
- 第4章 CRE戦略とは
- 第5章 CRE戦略の実際
- 第6章 会計制度とCRE戦略
- 第7章 M&AとCRE戦略
- 第8章 企業におけるCRE戦略の実践例
- 第9章 CRE戦略と組織設計
- 第10章 CRE情報とITの活用
- 第11章 遊休地の活用について
- 第12章 実施体制の構築
- 第13章 CREマネジメント発展に向けて

テキスト2

不動産流動化とは

- 第1部 不動産流動化概論
 - 第1章 不動産流動化の意味
 - 第2章 SPEとは
 - 第3章 不動産小口化
 - 第4章 不動産流動化
- 第2部 不動産流動化の実務
 - 第1章 不動産流動化の仕組み
 - 第2章 不動産流動化の関係当事者と機能
 - 第3章 不動産流動化スキームの組成
 - 第4章 SPCによる資金調達
 - 第5章 開発型
- 第3部 不動産の価格と流動化商品への投資
 - 第1章 不動産価格の考え方
 - 第2章 流動化商品の評価方法
- 第4部 不動産投資信託
 - 第1章 不動産投資信託の概要
 - 第2章 不動産投資信託の仕組み

※編集上の都合により、教課内容を一部変更する場合があります。

当パンフレットを当社に無断で複製、転載、改変、編集、頒布、販売などの利用をすることはご遠慮ください。また、当パンフレットの内容は予告なしに変更または廃止されることがございますので、詳細につきましては担当部署へ直接ご確認ください。